



2022年度 第3回親子森林教室の報告

■この日のテーマ：工作をして夜の森を探検(たんけん)する

主な活動(かっどう)は⇒⇒⇒

*森を育てる作業について学び、下草刈り(したくさがり)を体験する

*森の木を使って作品を作る

*森にすむ生きもについて学ぶ

ではこの日体験(たいけん)したことを振(ふ)り返ってみましょう↓

②【木を育てる作業(さぎょう)について学習】

木を植(う)えたり、切ったりするほかにも、いろんな作業がありました。それに使う道具(どうぐ)には鎌(かま)やノコギリ、クワ、刈り払い機、チェーンソーなどいろいろな道具がありました。

③【下草刈り体験】



みんなでリヤカーに道具を乗せて草を刈る場所に移動(いどう)し、親子で草刈りを体験しました。下草刈りをする3つの理由、おぼえていますか!?



①【朝礼】



④【森の木で工作】 森の木や実を使った工作は森からのプレゼント!

[Aグループ/巣箱(すばこ)作り]

森しり隊経験者(けいけんしゃ)の4~6年生は、協会員の指導で少し高度な巣箱作りに挑戦しました。

[Bグループ/ドングリそろばん作り]

今年新しく入った4~6年生の隊員は、協会員の指導でドングリそろばん作りに挑戦(ちょうせん)しました。ずいぶん苦労しましたが、みんな完成させましたネ!

[Cグループ/クラフト作り]

1~3年生のジュニア隊員は、協会員の指導で木のいろいろな材料を使いクラフト作りをしました。みんな発想(はっそう)の豊かな素晴らしい作品ができましたネ!



⑤【ホダ木の本伏(ほんぶ)せ】



第一回(4/17)の時に植菌(しょくきん)して仮伏(かりぶ)せしてあったホダ木を、親子のホダ場に運び本伏せしました。

⑥【みんなでまとめ】

今日のおさらいをして感想(かんそう)を発表してもらいました。



↑工作の作品披露(ひろう)



⑦【コウモリの話とスライド観賞】

スライドを見ながら動物写真家の中島宏章(なかじまひろあき)さんから、コウモリの不思議(ふしぎ)な話をいっぱい聞きました。隊員(たいえい)のみんなが中島さんの質問(しつもん)に正解(せいがい)を連発(れんぱつ)してたのはおどろきでした！



↑コテングコウモリ



⑧【ホタルの話】

協会(かいぎ)員(いん)のおじさんから、澄川(すみがわ)の森(もり)でホタルを発見(はつじん)した時の話(わたり)やホタルが生きる環境(かんきやう)について聞(き)いたり、また他(ほか)にもこの森(もり)に住(す)む貴重(きんじゆう)な生き物(いきもの)の話(わたり)も聞(き)きました。



↑ヘイケボタル

⑨【夜の森を歩いて、夜の森を観察(かんさつ)し、コウモリ探索(たんさく)とホタル観賞(かんしょう)】

ホタル観賞(かんしょう)に「キャリコ橋(かりこはし)」へ。夜の森(よりのもり)を観察(かんさつ)しながら、また超音波探知機(ちょうおんぱたんちき)でコウモリ(こうもり)の探索(たんさく)もしました。



橋(はし)に着(き)いた時(とき)、ホタル(ほたる)は見(み)えませんでした(が)、しばらくすると足もと(あしもと)の水辺(みずべ)に光(ひかり)るのを発見(はつじん)！数(かず)は僅(わず)か(が)でしたが確(た)認(にん)できましたね。



■ ■ ■ 次回は9月11日(日) ⇨⇨⇨野幌森林公園で植樹祭を行います ■ ■ ■
=近くになりましたらまた案内します=